

勝ち残るため、 研究や努力を惜しまない

一戸町・岩手町・葛巻町議会議員
協議会は10月10日、岩手町の「プラザあい」で研修と情報交換を行い、自己研鑽と相互連携を確認しました。

今年度は、岩手町川口で年商11億を稼ぎ出す理美容用はさみの製造メーカー株式会社東光舎から井上研司常務を講師に迎え、世界トップクラスのはさみ製造の歴史と現在の取り組みをお聞きしました。

同社は大正6年に操業し、大正10年医療用器具から需要の多い理美容はさみへ進出、当時のステンレス素材はさびないかわりに、そのままでは焼きが入らないので切れ味が鈍くなりやすかったが、しん炭処理を施



井上研司 常務

す工夫で表面の硬化に成功し、業界で確固たる地位を築きました。終戦後は物資が不足し良い金属が手に入らないことから、自社ブランドを守るため、5年間休業したほど品質にこだわる頑固な会社です。

昭和56年、岩手川口を生産拠点に定め現在従業員は40名で1カ月に出荷される約150種、計5000丁の7割が海外向けで、世界の美容師に愛用されシェアは国内2割、米国2割、北欧で4割に達する。1本のはさみの製造に300の工程があり、この地で自社一貫生産する技術を養い押しも押されもしないトップメーカーである。

現在では金属アレルギーを避けるためいろいろな素材のはさみを研究開発し、販売しています。今年も産学連携のすばらしい製品を送り出しています。

勝ち残る人は研究や努力を惜しまない前向きな人であり、私たちもその姿勢が大事だと再認識いたしました。

議会を傍聴して 関心を高めるために

議会を傍聴する人が少なくなっている。一般質問の内容が同じことの繰り返しで、真新しいことが少ない様な気がする。

議員は、当局が提案することに対する質疑ばかりでなく、自分が公約している福祉や商業から農業に至るまで、町が良くなるにはこういったことが出来なければならぬと提言をして、論戦して欲しい。



寺田地区 入月宮彦さん

次の定例会は
三月上旬です。
皆さんの傍聴を
お待ちしております。

情報公開

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月	35,640円(新ひだか町長交流会 ほか)
11月	28,990円(町勢功労者表彰式 ほか)
12月	38,000円(女性の集い ほか)

編集後記

一昨年から始まった原油高騰料高騰の大波は、酪農の町にとっと押し寄せました。

彼方からくり返されてきた、どんなに辛い時でも日は昇り、日は沈む。そしてカレンダーも20年から21年とめくられました。

一瞬一瞬を、そして一日を大事に過ごしていこうと心に誓いながら、新しい年が皆様方にとって笑顔の多い年であることを心からお祈り申し上げます。

「くずまき議会だより」が一人でも多くの方に目を通して頂けるよう努力して参ります。

広報発行委員 山岸はる美

